



株式会社 日本ケアサプライ

2008年3月期 中間決算説明会

証券コード:2393  
2007年9月21日

- 「2008年3月期 中間決算の概要」  
常務取締役管理本部長 大西 研一
- 「会社概況と今後の展望」  
代表取締役社長 渡邊 勝利
- 質疑応答

**「2008年3月期 中間決算の概要」**  
**常務取締役管理本部長 大西 研一**

- ◆ レンタル売上は制度改正による市場の大幅縮小及び過渡期的な市場の混乱により前年同期比で減少。
- ◆ 利用者ニーズに合致した車椅子などの一部レンタル資産の更新投資を開始。一方で、サービス原価中心に経費の効率的運用に努め、経常利益は計画を達成。
- ◆ 在宅介護サービス事業は経営リソースを投入し推進中。既存3事業所の立上げ支援と地域の介護事業者と共同で新規事業所の発掘に注力。介護関連サービス企業との連携などで介護保険外サービスを含め新しい事業展開も視野に入れる。

# 2008年3月期 中間決算の概要



(単位:百万円)

	2008/3 中間期			2007/1 中間期
		計画比	前中間期比	
売上高	3,973	93.4%	71.0%	5,594
経常利益	737	118.7%	45.1%	1,634
中間純利益	391	108.6%	42.6%	920
EPS(1株当たり中間純利益)	2,197.91円			5,162.02円
BPS(1株当たり純資産)	49,543.19円			46,635.55円
ROE(自己資本中間純利益率)	4.4%			11.3%
ROA(総資産経常利益率)	6.7%			15.3%

株式分割後

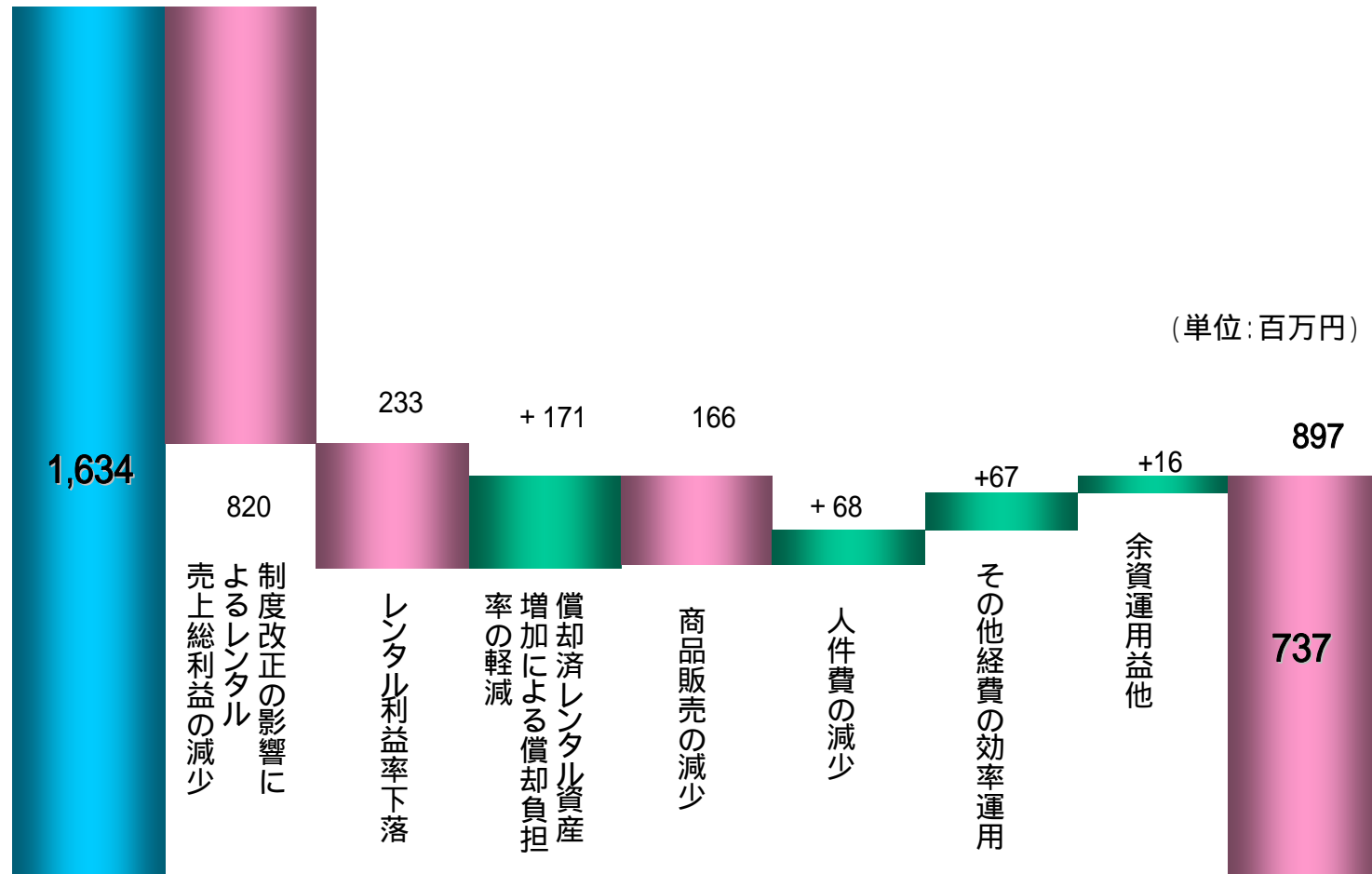
(注) 一株当たりデータは2006年8月実施の株式分割(1:2)を反映

## 中間損益計算書

(単位:百万円)

	2008/3 中間期	増減	2007/1 中間期
売上高	3,973	1,620	5,594
レンタル売上高	3,589	1,455	5,044
商品売上高	383	165	549
売上原価	1,828	572	2,400
レンタル売上原価	1,627	574	2,201
商品売上原価	200	2	198
売上総利益	2,144	1,048	3,193
販売費及び一般管理費	1,461	134	1,596
営業利益	683	913	1,597
経常利益	737	897	1,634
税引前中間純利益	736	886	1,623
中間純利益	391	528	920

## 経常利益の前中間期増減分析



2007/1中間期

2008/3中間期

# 2008年3月期 中間決算の概要

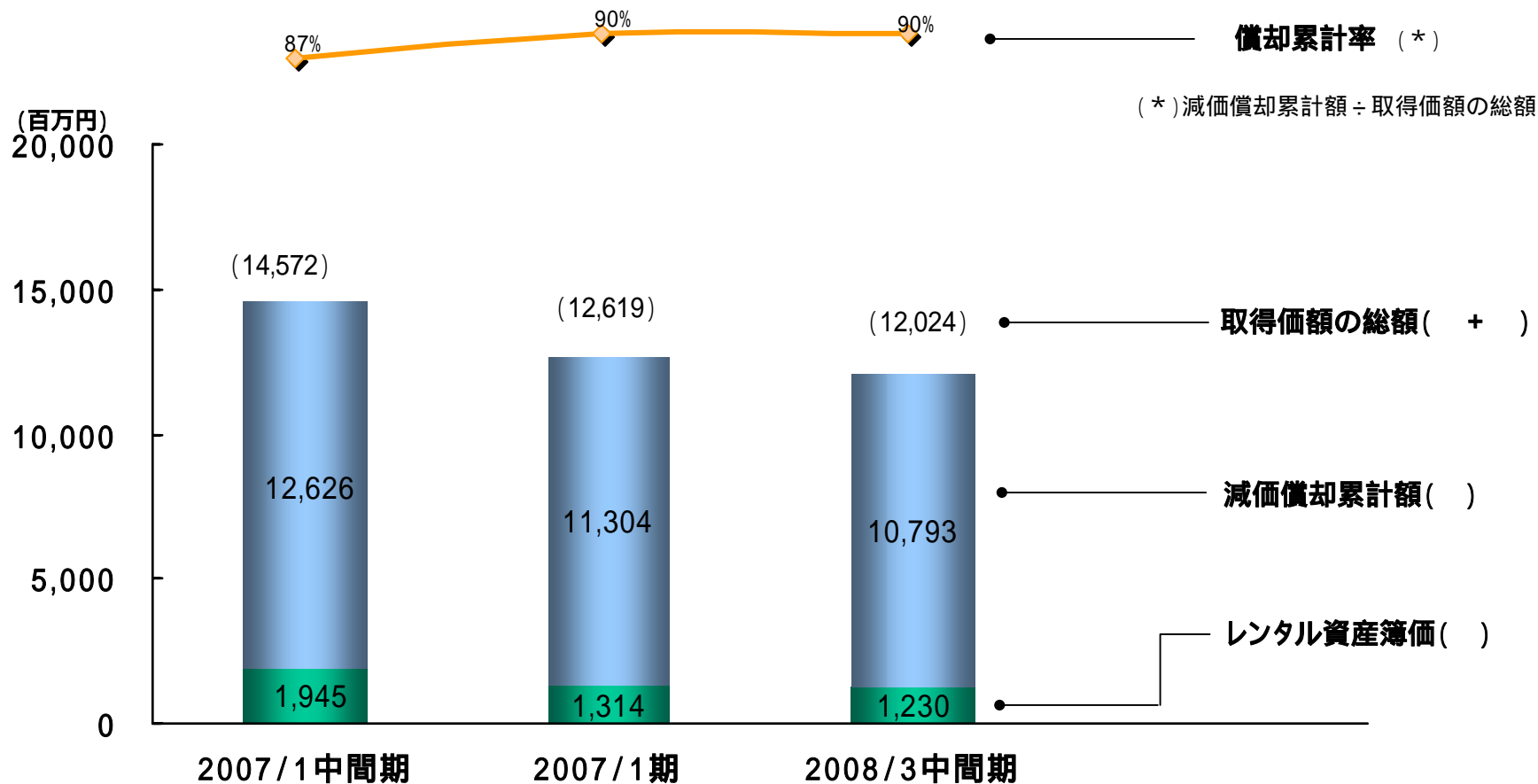


## 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	08/3中間	07/1期	07/1中間		08/3中間	07/1期	07/1中間
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
流動資産	7,972	7,965	7,126	流動負債	1,558	1,609	2,042
現金及び預金	2,011	1,939	2,132	固定負債	532	504	469
有価証券	2,495	2,497	-				
短期貸付金	2,000	2,000	3,000				
その他	1,465	1,529	1,994	負債合計	2,090	2,114	2,512
固定資産	2,952	3,054	3,697	<b>純資産の部</b>			
有形固定資産	1,805	1,920	2,544	資本金	2,896	2,896	2,896
レンタル資産	1,230	1,314	1,945	資本剰余金	1,640	1,640	1,640
その他	574	605	598	利益剰余金	4,628	4,700	4,108
無形固定資産	394	443	471	自己株式	332	332	332
投資その他の資産	752	690	681	純資産合計	8,834	8,905	8,312
資産合計	10,925	11,019	10,824	負債・純資産合計	10,925	11,019	10,824

## レンタル資産の保有状況



## 中間キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2008 / 3 中間期	増減	2007 / 1 中間期
営業活動によるキャッシュ・フロー (うち 減価償却費) (うち レンタル資産取得による支出) (うち 法人税等の支払額)	689 (607) ( 220) ( 461)	1,227 ( 439) ( 91) (275)	1,916 (1,046) ( 129) ( 736)
投資活動によるキャッシュ・フロー	148	38	187
財務活動によるキャッシュ・フロー (うち 配当金の支払額)	469 ( 462)	112 (87)	582 ( 549)
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,506	2,374	2,132

# 「会社概況と今後の展望」

代表取締役社長 渡邊 勝利

計画期間:介護保険第2ステージ前半の2007年1月期から2009年3月期

## 中期経営ビジョン

- 高齢者の健康で安心な暮らしを支援する「高齢者ケア事業」のリーディングカンパニーを目指す。

## 基本方針

- 「在宅介護サービス**事業者との連携・協働を図り、地域に密着した事業運営**」を基本に、**メーカーや医療との連携**も図りながら、介護保険対応ビジネス、介護保険にとどまらない高齢化対応ビジネスを展開する。
- 国内事業で蓄積したノウハウ・資源を活かし、東アジア諸国での高齢化対応ビジネスに先鞭をつける。

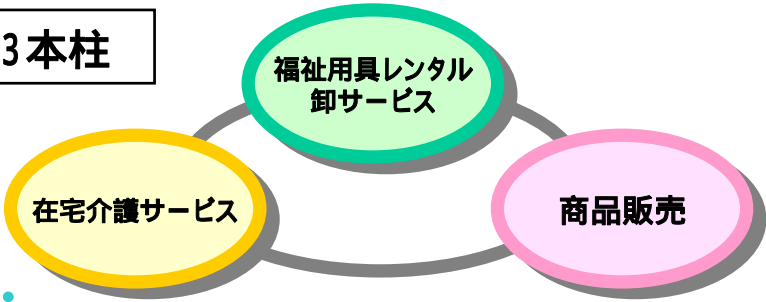
## 主要目標

- 3事業領域への取り組みを通じた、中長期的な売上・利益の成長(連結ベース)
- ROAを意識した経営
- 小規模多機能ケアや介護予防を軸とする在宅介護サービス拠点の本格展開

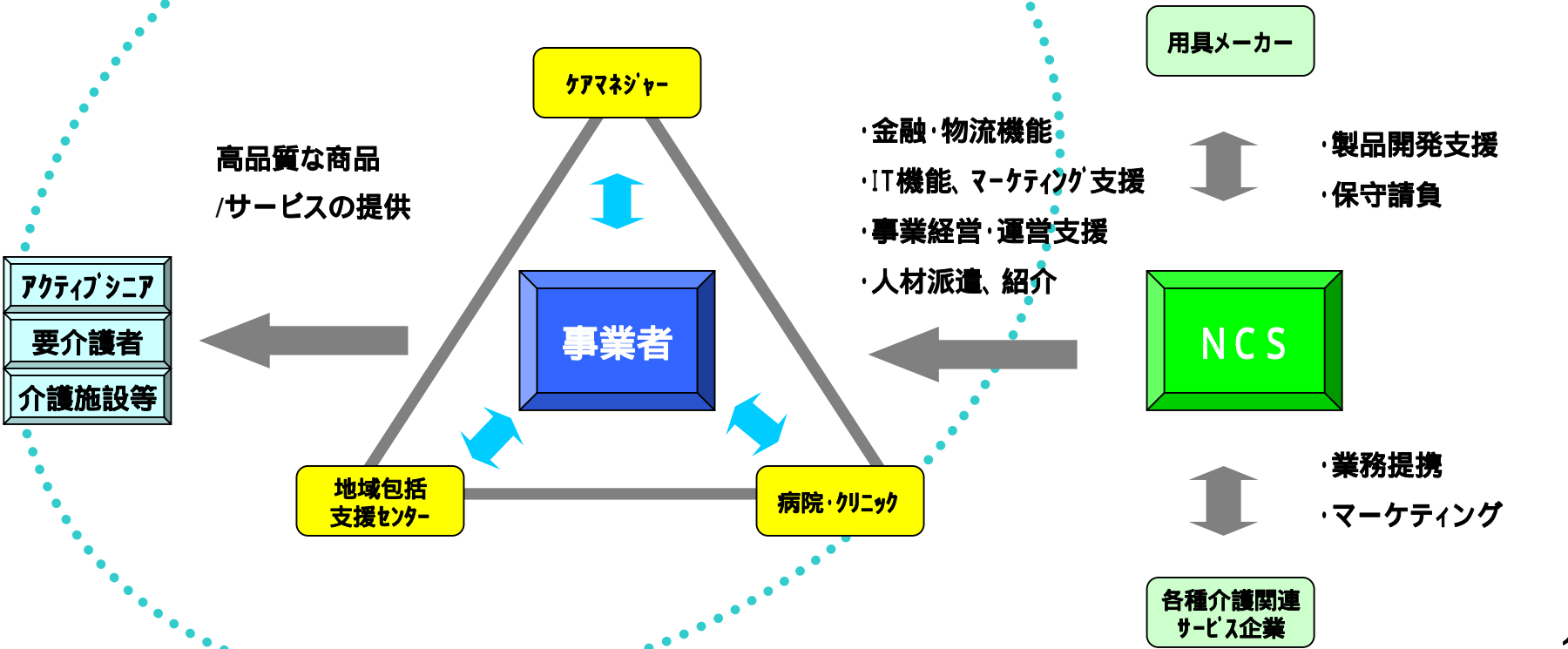
# 事業戦略 - チャネル戦略の推進

事業3本柱の  
チャネル戦略

事業3本柱

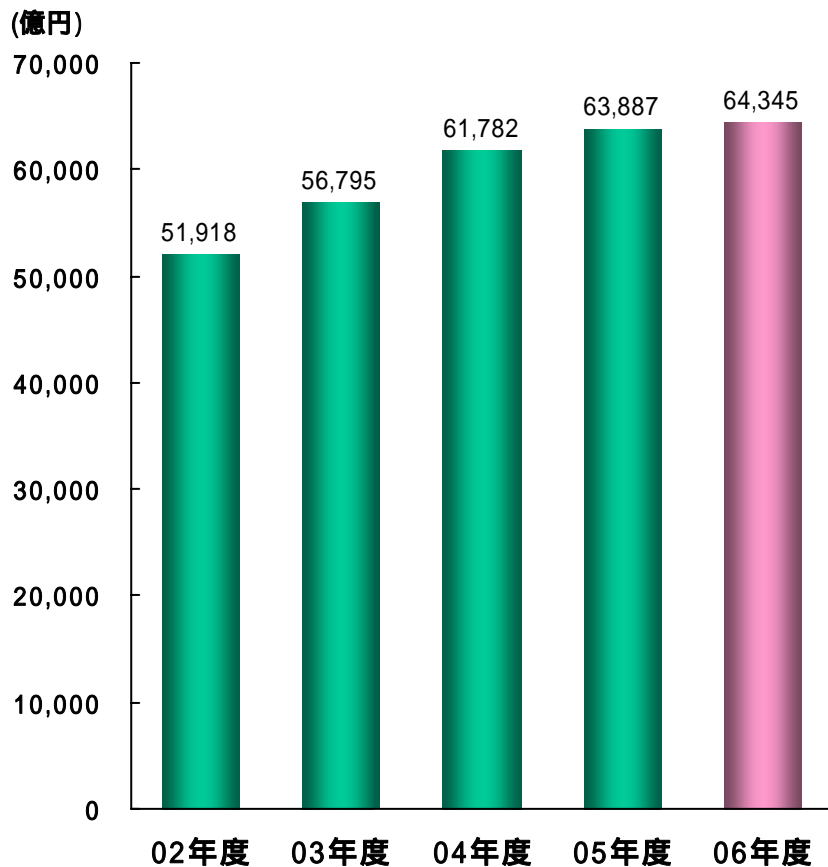


地域ネットワーク



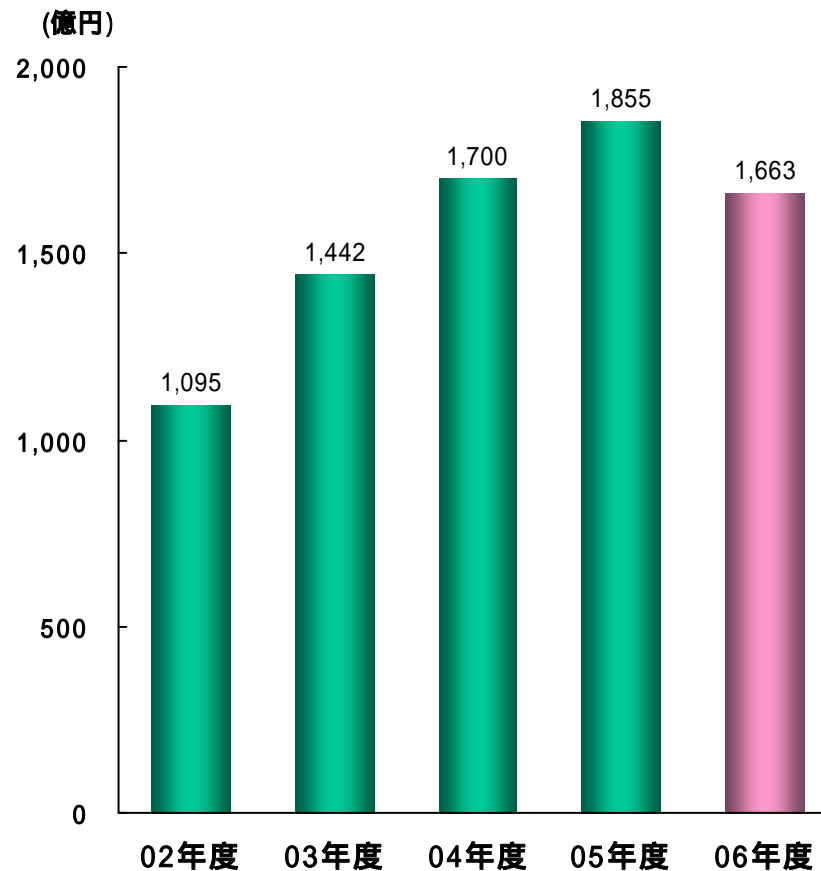
# 介護サービス市場の現状

## 介護費の推移



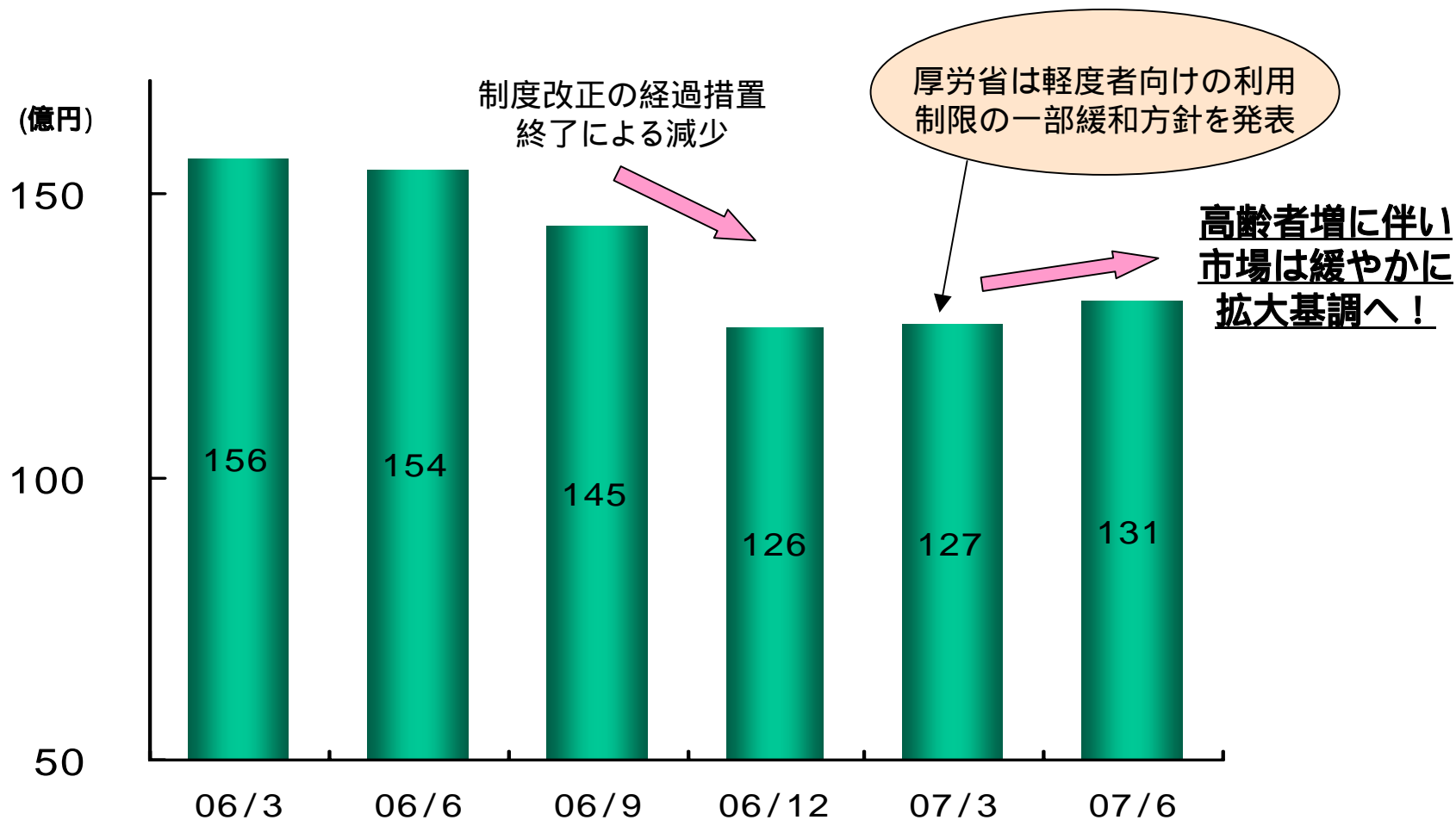
(出所) 国民健康保険中央会資料

## 福祉用具貸与の推移



(出所) 国民健康保険中央会資料

## 福祉用具貸与の月次推移



(出所)国民健康保険中央会資料

## ●機能性の高いオリジナルを含む新しいレンタル商品群の導入開始

利用者のニーズを木目細かく拾い上げ、メーカーと連携

### ケプロコアOV【シーホネス製】

やむを得ずベッドで食事をする時も正しい姿勢を維持でき、飲み込みが容易。



### バディー（離床支援用手すり）

【モルテン製】

工事不要で布団などからの立ち上がりにも便利



### ケアアジャスト

【当社オリジナル】

利用者に合わせて簡単にサイズ調整が可能。肘掛が跳ね上がり、移乗が容易。

地域ごとに、有力事業者との連携・協働を通じて、在宅介護サービス拠点を本格展開するとともに、医療との連携も図りながら、質の高い介護サービス、介護予防サービスを推進



## ●小規模多機能ケアの市場環境

2006年4月、介護保険制度改正で地域密着型の小規模多機能ケア創設、生活圏域(約6,000)を目安にした整備を目指す

市町村の対応やケアマネジャーを含む関係者への周知不足から、2007年7月末現在、事業者数は966と遅れ気味

2007年2月、厚労省、小規模多機能ケアなど地域密着型サービスを促進するため、市町村独自の介護報酬加算や市町村交付金を積極的に活用するよう提案

## ●在宅介護サービス拠点の展開

既に3拠点がサービスを開始し、順調に事業基盤を拡大中。

### 【小規模多機能ケアモデル】

グリーンケアガーデン(秋田市)

グリーンケアヴィレッジ(東金市)

### 【都市型医療連携モデル】

グリーンメディ(杉並区)

上記2モデルに加え、住宅併設型など複数の事業モデルを各ブロックにて準備、推進中

介護周辺のサービス企業と提携し、在宅向けの様々なサービスモデルも模索。

## 地域に応じた複合サービスモデルの積上げ ～都市型医療連携モデル

グリーンメディ

訪問看護ステーション

& デイサービスセンター明大前



都内訪問看護大手のソフィアメディ社との合併事業。  
訪問看護・リハビリテーション事業と「生活リハビリテー  
ション」に特化したデイサービスを運営。

同敷地内の在宅専門クリニック「アットホーム整形リ  
ハビリクリニック」と連携し、専門性の高い、高品質な  
サービス提供を行っている。



フィットネスクラブのよ  
うな明るさと設備でご  
利用者に好評なアク  
ティブスペース

専門スタッフが個人に  
合わせたメニュー作成  
から実地指導まで木目  
細かいサポートを実施



## 商品販売事業の取組み状況

介護保険外を含め、商品ラインナップを充実させ、在宅での生活を支援

加齢臭対応の「ジョイフルガーデン」  
シリーズのシャンプー・石鹸など



アクティブな女性に人気の香水  
L I V E L Y (ライヴリー)



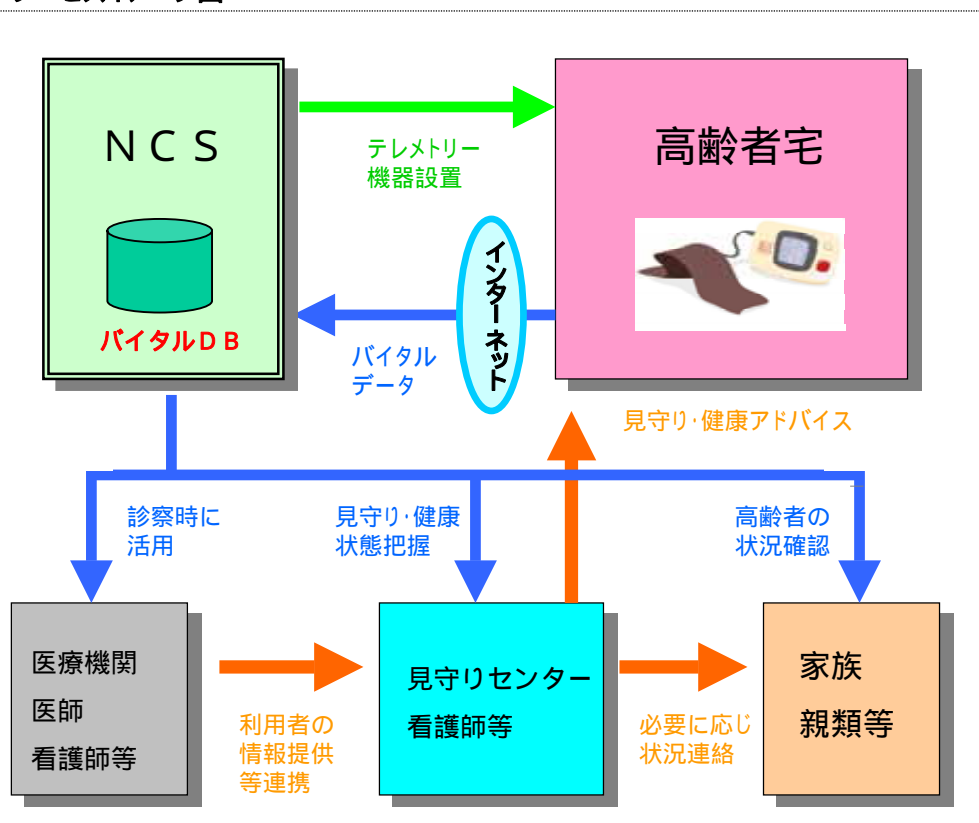
生活、健康支援商品のラインナップも一層充実\*



## 地域密着での高齢者見守りサービス

IT通信機器を活用し、在宅の高齢者を見守りする仕組みを構築し、この実証事業を開始します。経済産業省の「サービス産業生産性向上支援調査事業」として採択されました。

サービスイメージ図



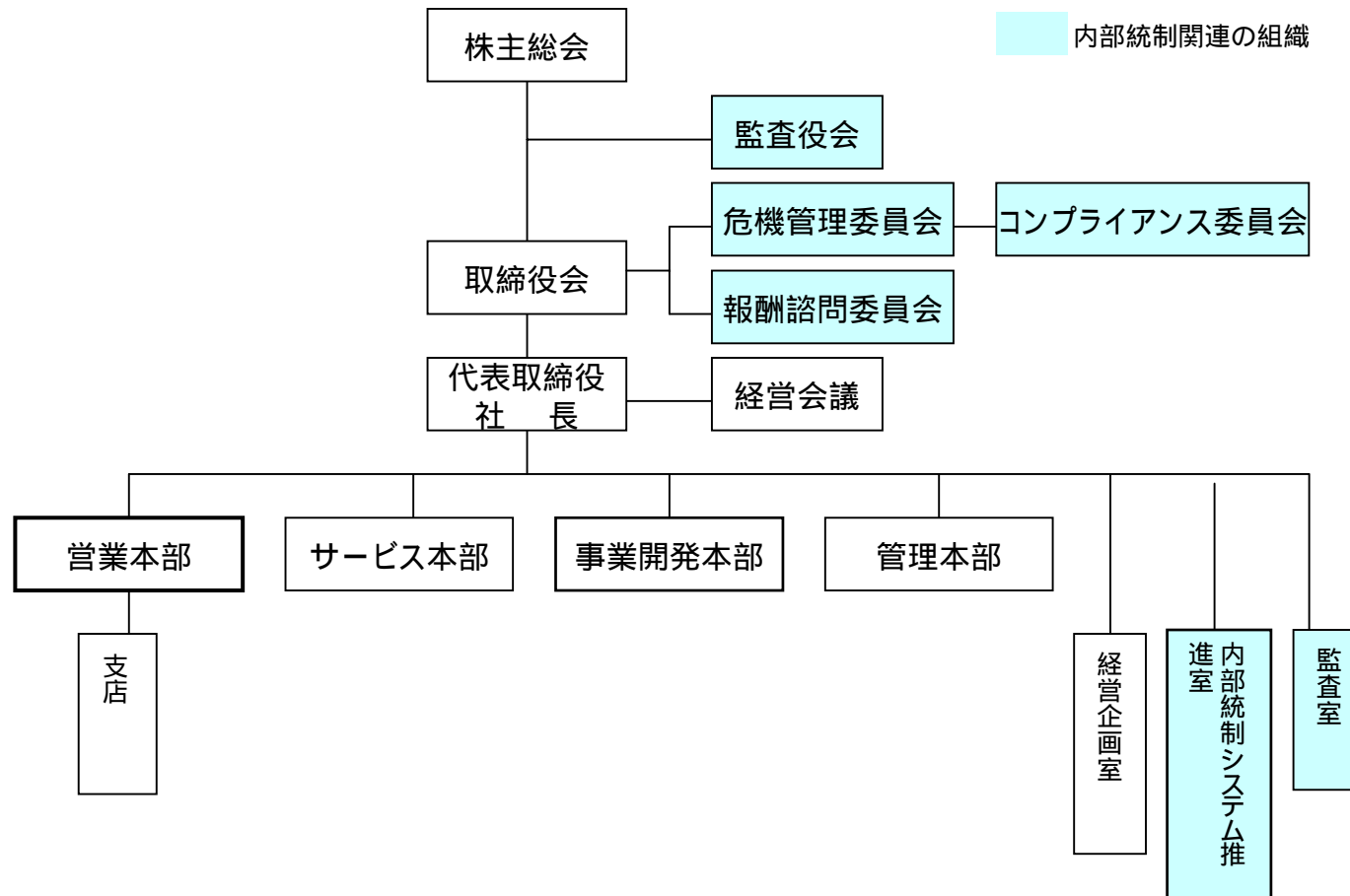
## 新たな予防・健康支援サービス

- ・『ドコモ』に続き『au』でも「メタボリックダイエット」スタート
- ・特定健診・特定保健指導(注)での同サイトの活用を狙い、横浜市大、健保組合と提携、実地検証を開始予定。



注) 特定健診・特定保健指導とは、平成20年より保健者(健康保険組合など)に、特定健診を行いメタボリックシンドローム該当者及びその予備軍に対し、面談などによる助言やフォローの実施を義務付けるもの。

- ・既に開示している「内部統制システムに関する基本的な考え方」に基づき、関連組織を中心に仕組み構築中。
- ・全役員・従業員が役職員行動規範を常時携帯し、全社員へのコンプライアンス意識の徹底を実行



# 2008年3月期 予算(単体)の概要



(単位:百万円)

	2008/3期	増減率	2007/1期
売上高	10,789		10,294
経常利益	2,431		2,742
当期純利益	1,410		1,512
EPS(1株当たり当期純利益)	7,905.53円		8,484.55円
BPS(1株当たり純資産)	55,324.38円		49,946.10円
ROE(自己資本当期純利益率)	15.0%		18.0%
ROA(総資産経常利益率)	20.8%		25.4%

(注)決算期変更に伴う経過期間として、当期は14ヵ月の変則決算。

**\* 本資料に関する注意事項 \***

**本資料に記載されている計画、予測等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記述されている見通し・計画とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。**